

いけばな展

令和元年 7月15日(月・祝)・16日(火)・17日(水)

祇園石段下から四条烏丸

参加各流派・ご担当先生

えんしゅう	1 遠州 芦田一春 (あしだ いっしゅん)	TEL.077-575-4488
とうふくじみしゅうりゅう	2 東福寺末生流 井田益甫 (いだ ますほ)	TEL.075-572-2882
こうしゅうりゅう	3 甲州流 宮本花抱 (みやもと かほう)	TEL.0774-72-0918
しょうげつどうこうりゅう	4 松月堂古流 植松賞月 (うえまつ しょうげつ)	TEL.075-721-0515
とうざんみしゅうりゅう	5 東山末生流 今枝靖甫 (いまえだ やすほ)	TEL.075-462-7493
きょうとみしゅうりゅう	6 京都末生流 松本 司 (まつもと つかさ)	TEL.075-256-1456
きょうかでん	7 いけばな京花傳 手嶋敏和 (てしま としかず)	TEL.075-354-6380
こまつりゅう	8 小松流 中村展山 (なかむら てんざん)	TEL.075-464-3877
くさかべりゅう	9 日下部流 日下部一如 (くさかべ いちによ)	TEL.075-341-0046
みしょうりゅうささおか	10 末生流笹岡 笹岡隆甫 (ささおか りゅうほ)	TEL.075-781-8023
こりゅうしょうとうかい	11 (社)古流松藤会 今井理榮 (いまい りえい)	〔京都〕TEL.075-431-4601 <p>〔亀岡〕TEL.0771-25-6663</p> 古流は江戸時代中期に創立。古典の流れられた形と現代いけばなの自由表現法を指導。1966年社団法人となり東京本部全国各地、海外支部組織をもって活動している。
きょうふうりゅう	12 いけばな京楓流 小嶋京楓 (こじま きょうふう)	TEL.075-231-6623
おむろりゅう	13 御室流 野々田美水 (ののだけすい)	TEL.075-463-1095
ほうふうえんしゅうりゅう	14 峰風遠州流 平尾貴峰 (ひらお きほう)	TEL.06-6621-1623
みしゅうりゅう	15 末生流 北尾登志甫 (きたお としほ)	TEL.075-311-1476
いけのぼう	16 池坊 中路喜久子 (なかじ きくこ)	TEL.075-801-3276

560 年の伝統を誇るいけ花の根源池坊は、45世池坊専永宗匠と池坊専好次期家元によって今に伝えられています。古きを守り時代に即応する「池坊いけばな」は国内はもとより、世界に羽ばたき「心と技」を伝えています。

みやこみしゅうりゅう	17 26 都末生流 大津光章 (おおつ こうしょう)	TEL.075-761-8166
ほそかわみしゅうりゅう	18 細川末生流 岡本陽甫 (おかもと ようほ)	TEL.075-231-0701
きよみずりゅう	19 清水流 清水谷喜月 (しみずたに きげつ)	TEL.075-461-7795
いっこうりゅう	20 一光流 梅田一茜 (うめだ いっせん)	TEL.0743-59-2063
そうげつりゅう	21 草月流 花崎陽文 (はなざき ようぶん)	TEL.075-313-7880
かどうほんのうじ	22 華道本衾寺 中野恭心 (なかの きょうしん)	TEL.075-571-2838
せんけいりゅう	23 専慶流 西阪保則 (にしさか やすのり)	TEL.075-611-0814
きどうみしゅうりゅう	24 喜堂末生流 杉崎翠山 (すぎさき すいざん)	TEL.075-711-2255
つきのわみしゅうりゅう	25 月輪末生流 平林朋宗 (ひらばやし ともそう)	TEL.075-531-7676
くわはらせんけいりゅう	27 桑原専慶流 桑原仙溪 (くわはら せんけい)	TEL.075-221-2950
みしゅうりゅうなかまぼんばかい	28 末生流中山甫会 五十棲尚甫 (いそずみ ひさほ)	TEL.075-921-8756
おほらりゅう	29 小原流 尾崎豊雅 (おざき ほうが)	TEL.075-642-6104
こうふうりゅう	30 31 香風流 村田香風 (むらた こうふう)	TEL.075-461-6822
らくようみしゅうりゅう	32 33 洛陽末生流 山中 樹 (やまなか みき)	TEL.075-882-5694
みしょうりゅう(あんけ)	34 末生流(庵家) 寺門実甫 (てらかど じつほ)	TEL.072-624-5922
さがりりゅう	35 嵯峨御流 垣花悦甫 (かきはな えつほ)	TEL.072-851-2527

平安時代、嵯峨天皇が大覚寺大沢池の菊が鳥で手折られた菊を挿花され、「後世花を生くるものは宜しく之を以て範とすべし」と仰せられたことが源となり、創流1200年を迎え、嵯峨天皇の自然といのちを愛する大御心を伝えている大覚寺に華道総司所をおく流派です。

祇園祭の京に、一服のやすらぎ。各流派のいけばな35作品、一堂に集う。

京都では祇園祭に「檜扇^{ひおうぎ}」を生ける伝統があります。

「檜扇」はアヤメ科の植物で、夏に色鮮やかなオレンジや黄色の花を咲かせます。良質な「檜扇」が京都府北部の宮津市で生産されています。剣状の葉が重なり合って左右に広がっている形状が「扇」に似ていることから「檜扇」の名前があるようです。古代、「檜扇」には害虫を払い五穀豊穡をもたらすといった、災厄を除く故事が見られるようで、いつの頃からか、疫病を鎮めるために始まった祇園祭の時期に「檜扇」を飾る慣習が根付いたと考えられます。現在も京都の町には、この時期「檜扇」が生けられ、軒先を彩っています。このような伝統から、祇園祭のこの時期にいけばな展を開催しています。

いけばな展示店一覧

<p>祇園商店街・北側</p>		
1	洋と和の特撰雑貨 祇園GL	TEL.075-561-7101
2	家傳京鈴・茶房 祇園小石	TEL.075-531-0331
3	かんざし・椿油 かづら清老舗	TEL.075-561-0672
4	和風のあかり 三浦照明	TEL.075-561-2816
5	薫香・線香・念珠 豊田愛山堂	TEL.075-551-2221
6	化粧小物 よーじや祇園店	TEL.075-541-0177
7	和菓子・茶房 鍵善良房	TEL.075-561-1818
8	京つけもの 京つけもの大安 祇園店	TEL.075-531-7758
9	呉服・細貨 むら田	TEL.075-551-3456
10	町家手拭 永楽屋細辻伊兵衛商店 祇園店	TEL.075-532-1125
11	和装小物 井澤屋	TEL.075-525-0130
12	レストラン レストラン菊水	TEL.075-561-1001
<p>四条繁栄会・北側</p>		
13	創作園履物 伊と忠	TEL.075-221-0308
14	京ごふく 炙り善	TEL.075-221-1618
15	京料理 四条 御旅町 田むと	TEL.075-221-1811
16	茶道具・漆器 龍善堂	TEL.075-221-2677
17	甘栗 林万昌堂	TEL.075-221-0258
18	布地販売 ノムラテーラー	TEL.075-221-4679

19	京人形 田中彌	TEL.075-221-1959
20	ドコモショップ京都四条通店	TEL.0120-539-257
21	大丸京都店	TEL.075-211-8111
<p>四条繁栄会・南側</p>		
22	京都信用金庫本店①	TEL.075-211-2111
23	京都信用金庫本店②	TEL.075-211-2111
24	京都中央信用金庫四条支店	TEL.075-211-6141
25	高島屋京都店	TEL.075-221-8811
26	池善化粧品店	TEL.075-351-2972
27	住友不動産京都ビルFOOD HALL(7F)	TEL.075-255-1911
28	袋物・小物 俵屋	TEL.075-221-2789
<small>※22〜23 15日(月・祝)は定休日ですが作品はご覧いただけます</small>		
<p>祇園商店街・南側</p>		
29	京履物司 ない藤	TEL.075-541-7110
30	京つけもの 西利 祇園店	TEL.075-541-8181
31	ハッ橋・喫茶 本家ハッ橋西尾 祇園店	TEL.075-531-8284
32	茶寮 茶寮都路里	TEL.075-561-2257
33	宇治茶 祇園辻利	TEL.075-551-1122
34	志ば漬の里 土井志ば漬本舗	TEL.075-525-6116
35	京菓子 京煎堂 祇園本店	TEL.075-541-1141

祇園祭にいける

